

大災害に備えた迅速な医療活動

市と羽曳野市医師会は「災害時の医療救護活動に関する協定」を締結しました。同協定は、災害時の医療活動が迅速かつ適切に行えるよう、市と地元の医師会が連携して指定避難所等に開設される救護所への医療救護班の派遣等を行うための必要事項を定めたものです。防災に強い街づくりを進める上で特に重要なものとなります。

医療救護活動に関する協定 羽曳野市医師会・羽曳野市



羽曳野市勤労者協議会から傘の寄贈

梅雨入り目前の5月30日(水)、同会々長の岡本宏樹様をはじめ役員の方々から、200本の傘を寄贈いただきました。市役所や市内公共施設に設置します。どうぞご利用ください。



ワインやぶどうのサミット開催

5月10日(木)、ワインの醸造やぶどうの品種などについて話し合う『大阪ぶどう地域活性化サミット』が府立農林水産総合研究所内で開かれました。この春に同研究所の新たな施設『ぶどう・ワインラボ』がオープンしたことを記念し行われたサミットには、ワイナリー関係者やぶどう生産者など約130人が集まりました。同ラボではワインの味覚の数値化やデラウェアワインの有機酸組成分析などの研究が進められるそうです。



まちいっぱい花開け

古市駅東広場を拠点に花の種まきや栽培などの活動をしている「古市地区花いっぱい活動の会」の会長を務める小谷 學さんが、平成30年大阪府みどりの功労者表彰を受賞されました。

青少年を見守り30年

昭和62年から30年にわたり、青少年への声かけや見守りなどに取り組んでこられた功績が称えられ、鮫島昭徳さんが、公共関係功労者として大阪府知事表彰を受賞されました。



地元商店会などが企画 高鷲駅前イベント！

5月20日(日)、地元特産品販売やダンスパフォーマンス、ヒーローショーなど賑わいをみせる「たかわしエキフェス！」が高鷲駅前で行われました。今年で2回目となったイベントは家族連れなどであふれ、約5000人が来場しました。



さあ！全国制覇へ！予選大会優勝

5月3日(祝)、柔道の全国大会予選が交野市総合体育館で行われ、丹比小学校に通っている5年生の朝田 心さんが45kg級で優勝。今年の8月に山口県で開催される全国大会へ駒を進めました。



準絶滅危惧種ミゾコウジュの保全活動など

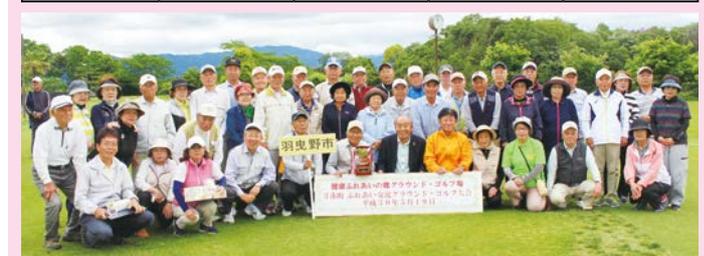
6月2日(土)、緑の少年団が市内3駅(高鷲・古市・上ノ太子)でマリーゴールドの花苗を植えました。その後、準絶滅危惧種に指定されているミゾコウジュの保全活動を石川河川公園で実施しました。



3市町(羽曳野市・藤井寺市・太子町)ふれあい交流グラウンド・ゴルフ大会

5月19日(土)、健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場で今年で4回目となる同大会を実施。「3市町の部」では羽曳野市が優勝し4連覇となりました。(以下、結果。敬称略)

	羽曳野市	藤井寺市	太子町	3市町
優勝	川野 博文	堤本 文友	武田 兼次	羽曳野市
準優勝	伊藤 妙子	横田 登	東 輝雄	藤井寺市
第3位	西野 鉄雄	江藤 寛志	富田 正恒	太子町



第37回 羽曳野市長杯ゲートボール大会

5月24日(木)、陵南の森運動広場で開催された同大会(8チーム参加)の結果は次のとおりです。
優勝 陵南Cチーム 準優勝 野々上Bチーム 第3位 野々上Aチーム

